



春 江 だ よ り

6 月 号

令和6年5月31日(金)

## 梅雨を楽しむ

副校長 加藤 勇祐

1学期が始まり、およそ2ヶ月が経とうとしています。現在子供たちは、6月2日(日)の運動会に向けて仕上げの時期を迎えています。ご家庭でも一生懸命練習する様子を見ていただいていると思います。今週はあいにくの天候が続いており、実施については心配なところですが、当日はぜひ子供たちの頑張りを見て、成長を感じていただきたいと思っています。また今年は、観覧人数の制限を設けない久しぶりの運動会です。昨年度よりも観覧者が増えることで、保護者の皆様にもご協力いただくことも多くなります。ぜひ、気持ちよく観覧できるよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、季節はこれから梅雨の時期に入ります。子供たちにとって梅雨は、外へ出て遊ぶこともできない上、湿気でじめじめと不快に感じる嫌な季節かもしれません。

しかし、本来梅雨は私達の生活には欠かすことができないものです。農家の方々にとっては、作物の生育に必要不可欠な雨になります。また、この時期に降った雨がダムに蓄えられ、猛暑の夏に生活水として活用されます。突然の雨はアスファルトの熱を冷まし、打ち水効果のように気温を下げ、心地よさを感じさせてくれることもあります。雨上がりの町並みは、まるで洗い流されたようで、キラキラと美しくさえ感じます。高温でしおれた植物も、息を吹き返したかのように生き生きとします。梅雨には梅雨のよさや楽しみ方があるように思います。

最近では、まだ5月だというのに30度を超えるような日があったり、過ごしやすはずの秋の季節が短く感じられたりと、日本の四季も大きく変わってきていると感じます。

梅雨は確かに過ごしにくい時期かもしれませんが、視点を変え、楽しんでみたいと思います。

運動会での熱中症予防対策（暑さが心配される天候の場合）

- ・児童が校舎内に入り、体を冷やす時間を設けます
- ・日陰場所を作ります
- ・冷却グッズの持参が可です
- ・こまめな水分補給を呼びかけます
- ・ミストを活用します